



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日
東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 三木 逸郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長(氏名) 小田島 淳悦 (TEL) 03-3603-1149
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	31,817	△4.2	771	△9.0	988	△6.3	679	△37.3
2019年12月期第3四半期	33,205	△1.6	848	67.0	1,054	59.6	1,089	163.9

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △59百万円(—%) 2019年12月期第3四半期 763百万円(132.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	66.41	—
2019年12月期第3四半期	106.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	48,365	24,411	50.4
2019年12月期	52,477	24,883	47.4

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 24,389百万円 2019年12月期 24,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	2.8	1,350	13.1	1,580	11.4	1,110	△15.0	108.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	10,306,895株	2019年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	81,937株	2019年12月期	81,937株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	10,224,958株	2019年12月期3Q	10,225,006株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年9月30日)における我が国経済は、世界的に蔓延している新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の大幅な減少や景気の先行き不透明感の高まりを受けて、厳しい状況で推移しました。

当油脂加工業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う巣ごもり消費により、生活必需品の需要は堅調に推移しておりますが、外出自粛等の影響による外食産業等のサービス消費の需要が依然として落ち込んでおり、厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のなかで当社グループは、オンラインでの営業活動や各種展示会を通じた製品の拡販に取り組むとともに、お客様の声や市場ニーズに合わせた製品の開発等を推し進めました。

この結果、売上高は31,817百万円(前年同期比4.2%減)、営業利益は771百万円(前年同期比9.0%減)、経常利益は988百万円(前年同期比6.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は679百万円(前年同期比37.3%減)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、主要取引先である製パン市場や学校給食、外食産業、お土産関連の需要が減少しました。そのため主力製品のマーガリン・ショートニングの売上が伸びず苦戦しました。更に、巣ごもり需要で伸びた即席麺やスナック菓子、レトルト食品関連の需要も夏場には減速し、新製品の拡販や新規顧客の開拓にも注力しましたが、非常に厳しい状況で推移しました。

その結果、売上高は21,454百万円(前年同期比3.2%減)、営業損失は5百万円(前年同期は営業利益84百万円)となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、主要需要先である合成樹脂、界面活性剤、塗料、ゴム、トイレタリー、潤滑油等の業界が新型コロナウイルス感染症の影響により低調に推移したことから、脂肪酸の販売が減少しました。

界面活性剤製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤が国内市場および中国市場において堅調に推移しました。香粧品分野のクレンジング市場はテレワークやマスク着用の影響で市場が縮小しましたが、巣ごもり需要によりトイレタリーやシャンプー・コンディショナー市場の洗浄系原料基材が堅調に推移しました。環境関連分野においては、海外向けの重金属処理剤が世界的な自動車産業の操業低下により低調に推移しました。

その結果、売上高は10,243百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益は738百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,111百万円減の48,365百万円となりました。主な減少は受取手形及び売掛金2,630百万円、現金及び預金1,212百万円、投資有価証券925百万円であり、主な増加は機械装置及び運搬具(純額)410百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,639百万円減の23,953百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金1,779百万円、借入金556百万円、未払法人税等450百万円、電子記録債務399百万円、流動負債のその他292百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ471百万円減の24,411百万円となりました。主な減少はその他有価証券評価差額金718百万円であり、主な増加は利益剰余金267百万円であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の47.4%から50.4%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大により、食料品や衛生用品等の非耐久財の需要は堅調に推移している一方、外食産業等のサービス消費の需要が大幅に落ち込んでおります。

現時点では当社グループの業績に与える影響額を算定することが困難であるため、2020年12月期の業績予想は2020年2月13日に公表いたしました連結業績予想を据え置いておりますが、修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,227	5,014
受取手形及び売掛金	11,801	9,171
電子記録債権	1,537	1,358
商品及び製品	2,454	2,368
仕掛品	573	647
原材料及び貯蔵品	2,172	2,269
その他	242	331
貸倒引当金	△97	△105
流動資産合計	24,911	21,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,263	4,151
機械装置及び運搬具（純額）	4,553	4,963
土地	5,315	5,456
その他（純額）	875	1,003
有形固定資産合計	15,007	15,574
無形固定資産		
その他	291	321
無形固定資産合計	291	321
投資その他の資産		
投資有価証券	9,185	8,260
退職給付に係る資産	2,888	2,957
その他	217	219
貸倒引当金	△24	△24
投資その他の資産合計	12,267	11,412
固定資産合計	27,565	27,309
資産合計	52,477	48,365

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,553	6,773
電子記録債務	960	561
短期借入金	3,925	3,925
1年内返済予定の長期借入金	2,736	2,721
未払法人税等	468	18
その他の引当金	10	24
その他	2,672	2,380
流動負債合計	19,326	16,403
固定負債		
長期借入金	3,890	3,349
退職給付に係る負債	2,384	2,398
役員退職慰労引当金	89	62
役員株式給付引当金	34	42
その他	1,868	1,697
固定負債合計	8,267	7,549
負債合計	27,593	23,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	6,993	7,260
自己株式	△124	△124
株主資本合計	21,375	21,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,781	2,063
退職給付に係る調整累計額	706	683
その他の包括利益累計額合計	3,488	2,747
非支配株主持分	20	22
純資産合計	24,883	24,411
負債純資産合計	52,477	48,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	33,205	31,817
売上原価	27,606	26,375
売上総利益	5,599	5,441
販売費及び一般管理費	4,750	4,670
営業利益	848	771
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	179	186
持分法による投資利益	42	55
その他	105	71
営業外収益合計	328	315
営業外費用		
支払利息	91	80
その他	30	18
営業外費用合計	122	98
経常利益	1,054	988
特別利益		
有形固定資産売却益	541	-
特別利益合計	541	-
特別損失		
有形固定資産除却損	38	56
関係会社株式評価損	19	-
特別損失合計	58	56
税金等調整前四半期純利益	1,537	931
法人税、住民税及び事業税	314	160
法人税等調整額	137	90
法人税等合計	451	250
四半期純利益	1,085	681
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,089	679

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,085	681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△301	△718
退職給付に係る調整額	△21	△22
その他の包括利益合計	△322	△741
四半期包括利益	763	△59
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	767	△61
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,167	10,920	33,087	117	33,205	—	33,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	94	—	94	107	202	△202	—
計	22,262	10,920	33,182	225	33,407	△202	33,205
セグメント利益	84	715	799	48	848	—	848

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,454	10,243	31,697	119	31,817	—	31,817
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91	35	126	107	234	△234	—
計	21,545	10,278	31,824	226	32,051	△234	31,817
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△5	738	732	38	771	—	771

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。